

議会を傍聴して

ちよっぴ一言

○私は、初めて議会を傍聴し、議員と執行部とのやり取りを見て、行政のあり方が少し分かってきた気がします。

一般質問を聞いているうちに、前回も同じような質問、やり取りを議会だよりで見たいことを思い出しました。

議員は、もっと町民の声を聞いて、いろいろな問題を議会の場で出して欲しい。また、執行部も議員の質問に対して、すばやく、的確な答弁を返して欲しいと感じました。

幸町区 盆子 泉さん

○土地開発公社の問題について、町当局は議会の承認を得て、かんがい基金を数十億円と取り崩し、一般会計に充当しました。

行政は、あたかも行政自身が返還するかのごとく言うが、そもそも貸借関係が発生しているのか。

町の右のポケットのお金を一般会計という左のポケット



に移したにすぎない。法的な貸借関係は発生しないだろう。貸主と借主が同一なんじゃない。

町当局と議会に政治的責任があるのみです。

基金を再び膨らみますのは町民です。町民はつらいです。

幸町区 内田 秀夫さん

表紙の写真の紹介



ろっぽうだいこ 六峰太鼓

写真は地元、十六神社の「秋の大祭」で叩いているところです。

六峰太鼓は、室木小学校の6年生が代々引き継いで来た太鼓です。

今年は9人の6年生が、頑張って練習し、今では立派に叩くことができるようになりました。

六峰太鼓保存会 会長 北原誠治

議会を傍聴しませんか

受付は、当日議会事務局で行います。不明な点は、お尋ね下さい。

次回は12月議会です。

議会事務局 42-2111 (内線 331)

記事の訂正とお詫び

6月定例会号の11ページ 一般質問で、川野高實議員の名前を川野隆實議員と記載してしまいました。

お詫びして訂正いたします。

編集後記

▼朝夕めっきり涼しくなり、寒ささえ感じる季節となりました。皆さん風邪などには十分ご注意ください。

▼税金が高くなった、生活が苦しくなったと考えている皆さん、ぜひ議会だよりをお読み下さい。

▼私たちの税金の使われ方がわかるのが議会だよりです。

▼まだまだ全町民の皆さんに愛読されていない議会だより、すべての町民の皆さんに愛される議会だよりを作るのが、我々編集委員の目標です。

▼皆さんからの声をお寄せ下さい。
▼また、議会の傍聴にもおいでください。

発行責任者

議会議長 仲野 守

編集スタッフ

委員長 香原 暹

副委員長 松本 典子

委員 原 哲也

委員 久保田正之

委員 栗田 幸則

委員 毛利 喬